

2019年度

第16回お墓ディレクター検定試験

2級試験問題

注意事項

- ①試験開始のアナウンスがあるまで問題用紙は開かないでください。
- ②試験時間は90分です。試験開始後、30分間は途中退室できません。また、試験終了10分前からの退室もできません。退室する場合は、試験をされている他の受検者に迷惑が掛からないように静かに退室してください。
- ③体調不良などにより途中退席をする場合は各試験教室の試験監督官に申し出てください。
- ④机の上には、受検票、腕時計、鉛筆・シャープペンシル（HB～2B）とプラスチック製の消しゴム及び鉛筆削り以外のものは置いてはいけません。
- ⑤携帯電話を含む一切の無線通信機器の試験教室内での使用を禁止します。必ず電源を切り、カバン等にしまってください。
- ⑥解答は解答用紙に記入してください。また、マークシート方式ですので、記入の際は注意事項をよく読み、正しく記入してください。
- ⑦試験時間中の私語は固く禁止します。
- ⑧終了時刻がきたら、鉛筆を置いて解答作業を中止してください。また、係員が回収にくるまで離席は認めません。
- ⑨試験問題、合否、採点結果に関する質問は一切受け付けいたしません。
- ⑩試験監督官又は係員の指示に従わない者及び不正行為を行なった者に対しては、退室させる事があります。
- ⑪試験問題は各自お持ち帰りください。

正誤判定50題

◎ 次の各文の内容が正しい場合には正の箇所を、誤っている場合には誤の箇所を、それぞれマークしなさい。

1. 神社神道系の諸教団の多くは、神社を中心として構成されています。
2. 菅原道真をまつる天満（天神）社は文学詩歌などの神としても崇められ、広く天神講が普及しました。
3. 日本の仏教は、インドから中国、朝鮮半島を経て伝来しました。
4. 東大寺には752年、律宗の教主・毘盧遮那仏びるしゃなをかたどる大仏が建立されました。
5. 鑑真が開創した寺院が唐招提寺で、今に律宗を伝えています。
6. 真言宗において、12世紀には覚鑿かくばんが出て密教と高野山の復興につとめました。
7. 平安末には日本古来の山岳信仰が仏教、道教、シャーマニズム、神道などと習合して、修験道という一つの宗教体系を作り上げました。
8. 現在に伝わる臨済宗各派のほとんどは、鎌倉末期から室町期に活躍した大応国師だいおうこくし、大燈国師だいとうこくし、関山慧玄かんざん えげんという、いわゆる応燈関の流れです。
9. 臨済禅は武士階級に好まれ、絵画（水墨画）、演劇（能）、茶道等、中世の文化に非常に大きな影響を与えました。
10. 日蓮宗では南無妙法蓮華経という題目（経の題名）を唱えます。
11. 死を悼むという精神活動は、唯一人間だけが“埋葬”という具体的な形で残してきました。
12. 葬儀を寺院に依頼する形式が定着するのは15世紀半ばごろからです。
13. 六波羅蜜の実践徳目とは、布施・持戒・忍辱・精進・禅定・智慧ふせ じかい にんにく しょうじん ぜんじょう ちえの六つです。
14. 神道のお墓において、墓前には榊を捧げる六足台を置くのが特徴です。
15. 天台宗と浄土宗に共通する主な経典の一つに大日経だいにちきょうがあります。
16. 鎌倉時代、東大寺大仏殿の再興のために中国から優れた石工技術を持つ、伊行末らが日本に招かれました。いのゆきすえ
17. 宝塔の覆鉢型ふくぼちの軸部に二仏彫られているのは、多宝如来と釈迦如来です。
18. 別名「卵塔」ともいわれる無縫塔は今でも多くの僧侶の墓石として建てられていることに特色があります。
19. 六道ろくどうとは、地獄・餓鬼・畜生・修羅・人間・天上じごく がき ちくしょう しゅら にんげん てんじょうのことをいいます。
20. 塔婆供養とうばくようはほとんどの宗派で行ないませんが、禅宗では行ないません。
21. 忌日の「忌」とは「己おのれ」を戒めるという意味で、忌中は他事に心を奪われてはいけなと戒めています。

22. 人が亡くなって百日間を忌中^{きちゅう}、または中陰^{ちゅういん}・中有^{ちゅうう}ともいいます。
23. 月は違っても亡くなった日と同じ日のことを祥月命日^{しょうつきめいにち}といいます。
24. 現在、行なわれている盂蘭盆会^{うらぼんえ}の行事のスタイルは江戸時代にできあがったものです。
25. イギリス、スイス、ドイツなどのプロテスタント国では火葬率が低い傾向にあります。
26. 墓地、納骨堂及び火葬場の経営の許可、許可の取り消しその他の監督権限は現在、市または特別区にあっては市長または区長の専権となっています。
27. 「墓地、埋葬等に関する法律（以下、墓埋法）」は、墓地、納骨堂または火葬場の管理及び埋葬等が、国民の宗教的感情に適合し、かつ公衆衛生その他公共の福祉の見地から、支障なく行なわれることを目的としています。
28. 墓埋法で、納骨堂とは他人の委託を受けて焼骨を取蔵するために、納骨堂として許可を受けた施設のことをいいます。
29. 無縁墳墓の改葬の際に必要な写真は、不法行為による損害賠償請求権の時効が侵害行為の時から10年であることを考えても、10年間の保存は必要だと考えられます。
30. 改葬のために周知の（すでに知られている）文化財埋蔵場所を発掘しようとする場合や、改葬の過程で遺跡と思われるものを発見した時などの場合には、経済産業大臣に届け出なければなりません。
31. 被相続人が祭祀承継人の指定をするにあたり、その方法には民法上、特に定めはありません。
32. 他家に嫁いで姓が変わった女性の場合、墓地の承継はできません。
33. 加工された墓石を外国から輸入し、これを据え付けるだけであれば、たとえトラブルが生じたとしても、製造物責任法（PL法）は適用されません。
34. 堆積岩^{たいせきがん}とは、水中または空気中からの堆積作用によってできた岩石を言います。
35. わが国において安山岩は各地に広く産出されており、花崗岩に次いで墓石材などに多く使われています。
36. 大谷石^{おおやいし}は福島県で採掘される凝灰岩です。
37. 牛岩青石^{うしいわあおいし}は愛知県で採掘される花崗岩です。
38. 全国で最初に公営の合葬式墓地が開設されたのは東京都の「小平霊園」です。
39. 1999年、岩手県一関市の祥雲寺（現在は知勝院が経営主体）において、日本最初の樹木葬墓地が開設されました。

40. 墓埋法は昭和 23 年 5 月の制定以来、内容は変わっていません。
41. 「墓地」は単なる土地ではなく、墓埋法の目的を十分に理解し、墓地経営を執行できる者に対して、行政が認可した土地であり、埋葬または焼骨の埋蔵は「墓地」以外の区域で行なってはいけません。
42. 銘（建塔年などが刻字されている）のある最も古い石造五輪塔は和歌山県の高野山奥の院墓地にある 1169 年に作られたものです。
43. 石には目があり、岩石の生い立ちによって節理、層理、片理などがあります。
44. 梵字はインドから中国にわたり、日本に伝えられたといわれています。
45. ビシャンは目の細かいのから順に荒いのをかけて石面を平らにします。
46. 研磨盤の番手は数字が大きいほどダイヤの粒は荒く、数字が小さいほど細くなります。
47. コンクリートにとって大敵は水の成分です。水はコンクリートの固まりを妨げるため、水の入った山砂や塩分の入った海砂は使用しないのが常識です。
48. 石材には細孔と呼ばれるミクロの穴（空隙）があるものと無いものとが存在しています。
49. 明治政府は 1873 年に火葬禁止の布告を出しましたが、2 年後の 1875 年にはこれを撤回しました。
50. 位牌の歴史については江戸時代以降とする説が一般的です。

多肢選択50題

◎次の各文の（ ）に入る語を①～④の中から選び、その番号の箇所をマークしなさい。

51. 曹洞禅は臨済禅と考え方がやや異なり、公案は用いず、（ ） = ただ坐るということを重んじています。
①只管打坐 ②自然法爾 ③一乗思想 ④三密行
52. 世界的には約（ ）万年前の墓が確認されています。
① 4 ② 5 ③ 6 ④ 7
53. 神道式の三段墓には正面に「〇〇家（ ）」と彫ってある場合が多いです。
①奥津城 ②累代之墓 ③南無大師遍照金剛 ④南無妙法蓮華經
54. もともと中国には「百カ日」の思想は無く、死後約百日目に行なう（ ）の習慣が日本で「百カ日」と呼ばれるようになったと考えられています。
①輪廻 ②廻向 ③縁起 ④卒哭
55. 波羅蜜はサンスクリット語でパーラミターといい、（ ）などと漢訳されます。
①孟蘭盆会 ②浄土 ③到彼岸 ④智慧
56. 埋葬または火葬は、他の法令に別段の定めがある場合を除き、死亡または死産後（ ）時間を経過した後でなければ、これを行なってはなりません。
① 12 ② 24 ③ 48 ④ 100
57. 「御影石」(=みかげ石)とは（ ）県の御影地区で産出された花崗岩を、その地域の名称にちなんで「御影石」(=みかげ石)と呼ぶようになったことを語源としています。
①兵庫 ②愛知 ③香川 ④茨城
58. ()は茨城県で採掘される花崗岩系の石材です。
①吾妻みかげ ②真壁みかげ ③青木石 ④紀山石
59. わが国に石材が本格的に輸入されるようになったのは（ ）に入ってからです。
① 1950年代 ② 1960年代 ③ 1970年代 ④ 1980年代
60. 面取り加工の一種で角を一段落とし丸面にしたものを（ ）といいます。
①匙面 ②キチヨウ面 ③銀杏面 ④角面
61. 一般に台上部の「ちり」の部分^{なな}を斜めに削り取る加工を（ ）といいます。
①葉研彫り ②スリン ③銀杏面 ④水垂れ
62. 大入れは通常、墓誌の高さの（ ）といわれています。
① 3% ② 5% ③ 10% ④ 15%
63. 手仕事で石を加工する場合、山で小割りした原石に、ねじれを判断する墨かけをし、（ ）を使って石の「コブ」を荒落しします。
①コヤスケ ②クランプ ③バフ ④せり矢

64. 現在見るような仏壇が登場したのは () 世紀中期以降であると考えられます。

- ① 15 ② 16 ③ 17 ④ 18

◎各宗派の本尊を下の①～④の中から選び、その番号の箇所をマークしなさい。

天台宗・浄土宗・浄土真宗 (65)

真言宗 (66)

臨済宗・曹洞宗・黄檗宗 (67)

日蓮宗 (68)

65. ①大日如来だいにちによらい ②阿弥陀如来あみだによらい ③釈迦牟尼佛しゃかむにぶつ ④久遠実成の釈迦牟尼佛くおんじつじょう しゃかむにぶつ

66. ①大日如来 ②阿弥陀如来 ③釈迦牟尼佛 ④久遠実成の釈迦牟尼佛

67. ①大日如来 ②阿弥陀如来 ③釈迦牟尼佛 ④久遠実成の釈迦牟尼佛

68. ①大日如来 ②阿弥陀如来 ③釈迦牟尼佛 ④久遠実成の釈迦牟尼佛

◎各宗派の開祖を下の①～④の中から選び、その番号の箇所をマークしなさい。

天台宗 (69) 真言宗 (70) 浄土宗 (71) 浄土真宗 (72)

臨済宗 (73) 曹洞宗 (74) 黄檗宗 (75) 日蓮宗 (76)

69. ①日蓮にちれん ②道元どうげん ③空海くうかい ④最澄さいちよう

70. ①隠元隆琦いんげんりゅうき ②空海くうかい ③栄西えいさい ④良忍りょうにん

71. ①親鸞しんらん ②空海くうかい ③法然ほうねん ④最澄さいちよう

72. ①親鸞しんらん ②道元どうげん ③栄西えいさい ④法然ほうねん

73. ①隠元隆琦いんげんりゅうき ②親鸞しんらん ③道元どうげん ④栄西えいさい

74. ①栄西えいさい ②道元どうげん ③最澄さいちよう ④空海くうかい

75. ①日蓮にちれん ②一遍いっぺん ③隠元隆琦いんげんりゅうき ④良忍りょうにん

76. ①親鸞しんらん ②法然ほうねん ③一遍いっぺん ④日蓮にちれん

◎各宗派の本山を下の①～④の中から選び、その番号の箇所をマークしなさい。

天台宗 (77) 真言宗 (78) 浄土宗 (79)

浄土真宗・本願寺派 (80) 真宗大谷派 (81) 黄檗宗 (82)

日蓮宗 (83)

77. ①比叡山延暦寺 ②高野山金剛峯寺 ③知恩院 ④身延山久遠寺

78. ①比叡山延暦寺 ②高野山金剛峯寺 ③知恩院 ④身延山久遠寺

79. ①西本願寺 ②知恩院 ③比叡山延暦寺 ④東本願寺

80. ①西本願寺 ②知恩院 ③比叡山延暦寺 ④東本願寺

81. ①万福寺 ②身延山久遠寺 ③東本願寺 ④西本願寺

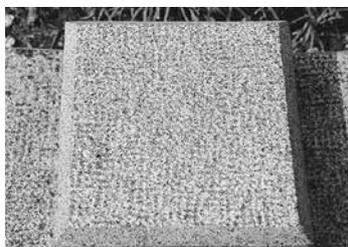
82. ①万福寺 ②身延山久遠寺 ③東本願寺 ④西本願寺

83. ①比叡山延暦寺 ②万福寺 ③西本願寺 ④身延山久遠寺

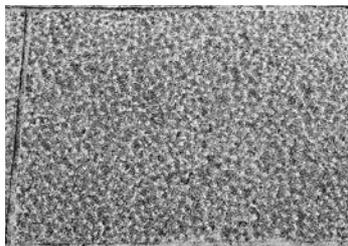
◎次の写真にある加工仕上げ法の名称を下の①～④の中から選び、その番号の箇所をマークしなさい。



(84)



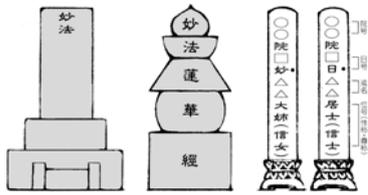
(85)



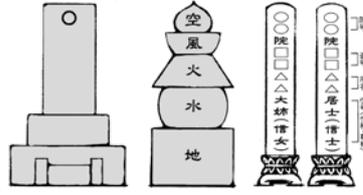
(86)

- ①小叩き加工 ②ノミむしり加工
- ③ビシャン加工 ④コブ出し加工

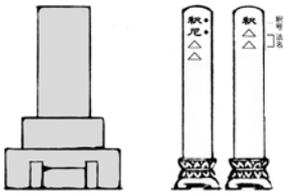
◎次のお墓と位牌を見て、それぞれの宗派を①～④の中から選び、その番号の箇所をマークしなさい。



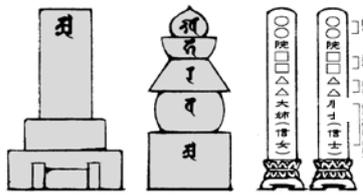
(87)



(88)



(89)



(90)

- ①日蓮宗 ②禅宗 ③浄土真宗 ④真言宗

◎次の写真に刻まれている髭文字は（ ）と刻まれています。



(91)

- ①南無阿弥陀仏
②南無釈迦牟尼佛
③南無妙法蓮華經
④南無大師遍照金剛

◎次の図は時代別の特徴をあらわす反花ですが、それぞれの時代を下の①～④の中から選び、その番号の箇所をマークしなさい。



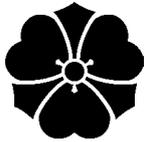
(92)



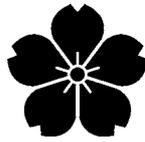
(93)

- ①平安時代 ②鎌倉時代 ③室町時代 ④江戸時代

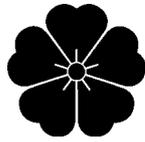
◎次の家紋の名称を下の①～④の中から選び、その番号の箇所をマークしなさい。



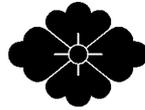
(94)



(95)



(96)



(97)

①桜 ②剣片喰 ③花菱 ④山桜

◎次の文章の空欄に入る語を下の①～④の中から選び、その番号の箇所をマークしなさい。

日本でも鎌倉時代以降において盛行したといわれている十王信仰は (98) で10世紀から (99) との融合のもとに起こりました。閻魔大王以外の十王はほとんど (99) のものです。仏教以前からあるインドの古い聖典『ヴェーダ』には、「ヤマ」といわれるのちの閻魔王が「死者の命運を裁く」という考えがあり、それが仏教や (100) の思想と結びついて十王信仰につながっていると考えられます。

98. ①中国 ②インド ③ミャンマー ④朝鮮半島
99. ①ヒンズー教 ②道教 ③バラモン教 ④儒教
100. ①ヒンズー教 ②道教 ③バラモン教 ④儒教